



# やまが 議会だより

No. 152  
2016. 8. 1発行

ヤーレン！ソーラン！  
(船越小学校放課後児童クラブ)

図書館機能を備えた

ふれあいセンター開館へ — P2

6月  
定例会

町の考えは！？（一般質問） — P4

議会活動報告

委員会レポート 議会改革検討特別委員会 — P9

視察研修レポート

より良い町づくりを目指して — P10







条例の前文には、ふれあいセンターの企画やデザインをしてきた子どもたちの願いが込められています。

◆山田町ふれあいセンター条例前文

「私たちは、全世代が利用できる場となることを願います。子どもから大人までいろいろな人の居場所ができ、たくさん笑顔を見ることが出来ます。

私たちは、憩いの場になることを願います。いろいろな目的の利用ができることで、楽しんだり、ゆつたりしたり、つらいときには気持ちが安らぎます。

私たちは、学べる場となることを願います。本を読んだり、勉強したり、いろいろな人と出会い、意見交換したりすることで、一人一人が成長できます。

私たちは、交流の場となることを願います。町内外の人たちとのつながりを通して、お互いに山田の魅力を発見し、発信できます。」

町営住宅の連帯保証人の要件

住所地を県内に拡大

町営住宅の設置及び管理等に関する条例の改正により、町営住宅に入居する際に必要となる連帯保証人の住所の要件が緩和されました。

改正の内容は次のとおりです。

▽改正前の住所地

町内、宮古市、大槌町

▽改正後の住所地

岩手県内

連帯保証人の人数は規則で2人と定められています。1人に改正される予定です。

改正の内容は次のとおりです。

定例会 主な議案の内容

定例会で議決した主な議案の概要をお知らせします。どちらの議案も全員賛成で原案のとおり可決しました。

■消防団屯所を建設

東日本大震災で被害を受けた消防団第3分団（大浦地区）、第10分団（大沢地区）の屯所を建設します。

- ・契約金額 第3分団 6966万円 第10分団 6458万円

■消防ポンプ自動車を買入れ

消防団第5分団で使用する消防ポンプ自動車（1台）を買い入れます。

- ・取得金額 2019万円

町教育委員会の委員

長崎千秋氏の再任に同意



長崎 千秋氏

現在の教育委員である長崎千秋氏の任期満了に伴い、長崎氏の再任に同意することを全員賛成で決定しました。

第3回臨時会

6月23日

議案2件を審議し、どちらも全員賛成で原案のとおり可決しました。（紙面の関係から1件のみ掲載）



※これはイメージです

※この号の金額の記載は、個別の記載がない限り全て1万円以下切り捨てです。





尾形英明議員  
(新 生 会)

「こ」が聞きたい！ 一般質問 町の考えは!?

# 土地開発公社方式で 企業誘致を

## 施策は分かるが公社設立は困難

**問** 雇用促進と所得水準の向上は企業誘致に待つところが大きい。それには良い企業を誘致することである。土地開発公社方式で用地の選定、地主との契約等を公社主導で行えば円滑な取得と地価安定も図ることができると思うが、公社設立の考えは。

**佐藤町長** 企業誘致のため、工場用地の調達は、土地開発公社等において用地の先行取得から造成までを行うのが一般的な企業誘致の施策である。しかし、多額の財政負担が生じるため、現在の町の財政状況では難しいものと判断している。

## 消防水利の基準を 満たしているか

満たしていないため  
計画的に整備

**問** 現在、存在している消火栓や防火水槽などは基準に合わないものが多い。新設や改良などで基準に合うように望むが、また必要数は何基で、現存は何基なのか。

**上沢消防防災課長** 山田町には、国が示す基準に沿った消防水利は355基必要だが現在197基であり、あと158基が必要である。



改良等が望まれる消火栓

〈消防水利の基準〉とは  
消防水利は、常時貯水量が40立方メートル以上または取水可能水量が毎分1立方メートル以上で、かつ、連続40分以上の給水能力を有するものでなければならぬ。  
総務省消防庁HPより



木村洋子 議員  
(日本共産党)

## 圃場整備事業

# 地域の安全を確保すべき

## 関係機関と連携し改善に努める

**問** 豊間根地区は現在、圃場整備事業が大がかりに進められているが以前の圃場と比べると区画も大きくなり、それに伴い排水路や法面も大きくなっている。当地区は圃場と民家が混在している中山間地であり、大きく深くなった排水路に住みや子供が誤って落ちないような安全対策が必要なのでは。

**佐藤町長** 同地区の圃場整備は、農地の集約や農作業の効率化を目的とし、土地改良区が事業申請者となり、岩手県が事業主体として実施している。土地改良区では地域の農家の意向を踏まえ、計画を策定していること

**町長** 豊間根小学校から株式会社萬平商店までの

から、町としては安全対策においても、土地改良区や関係機関と連携しながら進めていく。  
**問** 本事業により、圃場に隣接する道路のなだらかな法面が削られ急勾配になっていたり、道路と圃場との高低差が増大し、通行に危険を感じている。車の転落防止策として、ガードレール等の設置が必要では。

**川守田建設課長** 標識は高低差があることを知らせるためのものであり、転落しないように安全運転に努めてほしい。  
**問** 注意して運転しても凍結時は滑り落ちる道路だ。

**町長** 関係機関と連携し危険箇所を点検・改善に努める。  
**問** 大きなプロジェクトである本事業の進行に伴い、これから危険箇所が出てくることも考えられる。町では地域住民の安全・安心を守るため、しっかりと点検し迅速に対応すべきだ。



圃場整備事業が進む豊間根地区

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて所信を聞き、報告や説明を求め疑問点をたずねるものです。

### その他の質問

- ◆被災者アンケートの結果による町の対応の変化は
- ◆持ち家再建が困難な被災者に寄り添った対応をしているか
- ◆ペット飼育可能な災害公営住宅の戸数確保は十分か
- ◆国保税の引き上げで町民に負担増を押しつけるべきではないのでは



# 県立山田病院への 交通アクセスは

## 町道細浦・柳沢線がつながる



関 清 貴 議員  
( 政 和 会 )

**問** 県立山田病院の開院に当たり医療体制の充実について県医療局に要望を行っているか。

**佐藤町長** 28年1月19日に医師および医療スタッフの確保を要望した。

**問** 長崎・飯岡地区からの交通アクセスは。

**町長** 29年度に整備完了予定の町道細浦・柳沢線が長崎地区側からつながる。その道路が開通するまでは、いったん国道に出て町道織笠・外山線を経由することとなる。

**問** バス路線の協議はしているか。

**沼崎復興推進課長** 県北バスとの協議が終わり、約20本の路線を経由させることで考えているようである。



有効利用が望まれる旧さくら幼稚園園舎

### 一般質問

## 町有施設の有効利用は

### どのような利用が有効か

### 検討を進める

**問** 旧さくら幼稚園は建物の傷みが進んでいる。有効な利用方法について検討しているか。

**町長** 活用方法については、建設時の国庫補助での制約などがあるが、引き続き検討する。

**問** 地元自治会、老人クラブ等に貸し出しできないか。

**上林企画財政課長** これらの利用は、今後も柔軟に対応していきたい。

## 長崎・飯岡地区の 排水路対策は

### 整備後の雨水排水処理は 十分対応可能

**問** 震災前から7分団屯所前の道路に雨水がたまり車両等の交通の妨げとなるようであるが、整備後の対応策は万全か。

**町長** 十分対応できる構造となっている。

**問** 山田南小学校へ通ずる坂道脇の排水路に石垣や擁壁があり、大水が出れば洗掘されるような状況が見受けられる。整備の予定はあるか。

**町長** 危険な状態ではないと判断しており、現時点では整備の予定はない。今後注視し、適正な維持管理に努めていきたい。

**問** 震災前、西川の流末は、堆積物が沈殿する水の流れであったが、復興事業で排水がスムーズに山田湾に注ぐよう県に要望しているか。

**町長** 漁港管理者である県に対し、排水を直接的に山田湾へ流入させ、堆積物等の解消が図られるよう要望している。

# 要支援児童生徒の対策は

## 就学援助費により救済



議員 田村剛一  
(未来クラブ)

**問** 貧困状態にあるとみられる児童生徒は本町でも存在するか。存在する場合、どのような取り組みをしているか。

**佐々木教育長** 経済的な理由で、要保護、準要保護の対象になる児童生徒に対しては、就学援助制度による諸活動費の就学援助費を給付している。

**問** 何人程度の児童生徒がその対象になっているのか。また児童虐待は。

**箱山教育次長** 小学校では準要保護認定52人、被災就学支援認定66人、要保護認定6人、計124人で全体の17%。中学校では計93人で全体の23%。

**菊池健康福祉課長** 27年度の児童虐待は6件。主なものはネグレクト。指導の結果改善されている。

### 北浜団地の完成はいつか

#### 29年度中の完成予定

**問** 被災住民の願いは、一日も早い生活再建である。高台住宅団地の造成、災害公営住宅の建設は順調に進んでいるか。

**佐藤町長** 高台住宅団地の造成は、おおむね予定どおり進んでいる。公営住宅については被災者の意向変化により見直しが必要なことから、若干遅れる団地がある。

**問** 北浜団地はまだ工事に着手していない。完成はいつか。またこの工事の遅れにより住宅再建が遅れる人に対して、仮設住宅の利用のあり方を検討すべき。

**川守田建設課長** 北浜団地については、29年度中に完成する予定である。



完成が待たれる北浜団地予定地

### タブの大島

#### 国の天然記念物指定を

#### 漁協の理解必要

**問** 観光振興のため体験学習と結びついた観光水産のような新たな取り組みを計画する考えは。

**町長** 本年度マリントーリズム山田において漁業体験ができる学習旅行の受け入れを再開したこと

から、メニューや体制の拡充について引き続き支援していきたい。

**問** ジオパークを推進する上から、タブの木の北限、野鳥の宝庫、見事な海食棚の発達しているタブの大島を国の天然記念物に指定してもらい、山田の素晴らしい自然を内外に宣伝してはどうか。

**町長** タブの大島は漁業協同組合の所有のため、組合の理解が必要である。

#### その他の質問

- ◆ 水産振興のための後継者育成は
- ◆ 人口減少対策の具体的政策は
- ◆ 大島の活用方法を示せ
- ◆ 学校統合について検討を
- ◆ NPO裁判の中間報告を



# 住宅関連の相談窓口を 一本化すべき

## 機構の見直しも含めて 本年度中に検討



田老賢也 議員  
(無所属)

**問** 町内各地で復興工事が進み、それに伴い今後さらに住宅整備等が進むと考えられる。住宅再建の際には各種補助金を利用することができ、補助金によって役場内で担当する課が違う。このため、町民、特に高齢者や体の不自由な方から、窓口を一つにまとめてほしいという要望を頂く。今からでも総合窓口を設置すべきと思うが。

**佐藤町長** 被災者の方々に対する各種補助金の受け付け窓口の一本化の必要性は認識している。職員体制の構築をどうするかという問題はあるが、簡素で効率的な行政サービスを提供できるような機構の見直しも含めて本年度検討する。

**問** 現状の仕組みは誰も得をしない。住民にとっては窓口が違うため非常に分かりにくい。それを不満に思う住民から批判されて損をするのは役場の職員である。窓口の一本化に関しては陸前高田市が参考になる。本町では窓口が健康福祉課、建築住宅課などに分散しているが、陸前高田では「被災者支援室」という部署で一手に担っている。窓口が一つで、名前も「被災者支援ならここ」というのが明確で分かりやすい。

**陸前高田も山田も扱っている補助金は同じ。しかし窓口が一つか否かで住民の利便性と与える印象は全く違う。同じことをしているのにこれではもったいない。住民・役場職員双方のためにも是非実行すべき。**

**花坂総務課長** 28年度がスタートしたばかりの状況で組織体制を変更するのは多大な労力が掛かるが、どのような対応ができるか関係課としっかり協議していく。

**山田町総合戦略**  
**地域商社事業の進捗は**  
**まず緩やかな連携を検討**

**問** 策定した総合戦略中の「地域商社」について関心を持っている。本町は良い商品を持っているが、売り込みが弱点。ここをカバーするためにある程度行政が関与するの

**鈴木副町長** 販売力が弱い点という認識は共通している。まずは山田の商品

であれば、これに越したことはない。販売力強化をどのように行っていくか。

に「山田町」としての一体感を出し、ブランド化し、丸ごと外に発信できる仕組みを検討している。いきなり強い連携を取っていくのではなく、緩やかに連携できる方法を考えている。また「どういったものが売れるか・求められているか」といった情報の提供も行う。



被災者支援の窓口一本化が望まれています

◆緊急雇用創出事業終了後の計画・予定は  
その他の質問



## 5月～7月

- 5月26日 全員協議会  
○議員視察研修について
- 議会運営委員会  
○第2回定例会会期、議事日程について
- 6月9日 第2回定例会  
～16日 ※記事：P 2～3
- 14日 全員協議会  
○県に対する市町村要望について 他
- 23日 第3回臨時会  
※記事：P 3
- 27日 議員視察研修（山形県金山町、庄内町）  
～29日 ※記事：P 10～11
- 7月15日 総務教育常任委員会、産業建設民生常任委員会、  
議会改革検討特別委員会  
○議員視察研修の検証について

※紙面の関係から、主な活動を抜粋して掲載しています。

このページでは、議会の活動を皆さんに知ってもらうために、議会の活動内容や委員会での検討事項など、さまざまな事柄を取り上げてお伝えします。

委員会レポート

## 議会改革検討特別委員会

議会改革検討特別委員会では、山田町議会の改革に関することについて検討をしています。委員会内に2つの分科委員会を設けて協議し、委員会全体で決定した内容を議事運営に取り入れていきます。今号では、その内容をお知らせします。

会議録を議会ホームページで公開！

町民と議会との意見交換会開催要領を見直し！

議員研修実施基準を策定！

これまで議会の会議録をご覧いただくには、役場議会事務局においていただいていた。

毎年1回を目安に行っている「町民と議会との意見交換会」の開催要領を全面的に見直ししました。

山田町議会議員が行う議員研修および議員視察研修についての実施基準を策定しました。

そこで、より多くの皆さんに会議録を見ていただけるよう、定例会、臨時会、予算特別委員会、決算特別委員会の会議録を議会ホームページに掲載することとしました。28年に開催された会議分から掲載していますので、是非ご覧ください。

※ホームページに掲載された会議録は、ふれあいセンターに置いていきます。

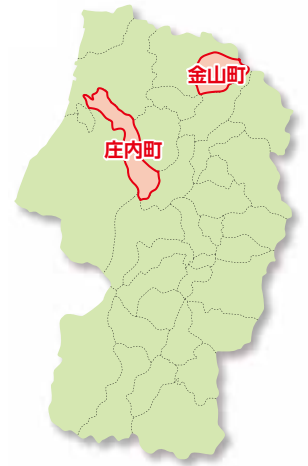
◆見直しの主な内容

- ・報告内容は議会活動の状況や、その重要と思われる事項とする。
- ・町民からの要望等については常任委員会で審議し、町に対する要望が必要な場合は文書等で町長に通知する。
- ・意見交換会の概要を議会だよりで公表する。

◆基準の主な内容

- ・来年度の研修計画案を10月末までに議長に提出する。
- ・議長が来年度の研修計画を作成し、11月上旬に全員協議会で決定する。
- ・県外視察は年1回を上限とする。
- ・視察研修終了後は参加者全員で研修内容を検証し、代表者が議長に報告書を提出する。

# りを目指して



山形県

視察月日	平成28年6月27日（月）～29日（水）
視察先	山形県 <sup>かねやま</sup> 金山町（人口 5,935人） 山形県 <sup>しょうない</sup> 庄内町（人口 22,036人） ※人口はどちらも28年3月末現在
視察者	山田町議会議員13名

## 議会改革の取り組み

### 議会改革検討 特別委員会

#### 金山町

##### ●委員会の状況

議会の役割を明確にし、より活発で開かれた議会を目指して23年6月に「議会活性化特別委員会」（全議員が委員）を設置し、27年2月まで計34回の委員会で調査、検討を行ってきました。

##### ●議会報告会の開催

23年から毎年開催し、4年間で延べ535人が参加しました。地区代表者の協力を得て開催案内を配布し、より多くの町民が参加できるように会場や時間を工夫しています。

##### ●団体と意見交換会を開催

女性や区長、民生・児童委員や教育委員、農業委員、農業協同組合や森林組合の役員などの団体との意見交換会を開催し、課題の共有、解決策の協議を行っています。

意見交換の内容を議会だよりに掲載し、町民への周知を図っています。

##### ●議会基本条例の制定

議会活動の指針となる議会基本条例を26年3月に制定。制定に当たっては、先進地での取り組みを参考にし、有識者の意見も取り入れました。

#### 庄内町

##### ●議会基本条例の制定

議会・議員の活動原則や責務等を定め、議会の役割を明らかにし、町民に信頼される議会を築くため、20年3月に議会基本条例を制定。条例は理念（指針）を中心に必要最小限にとどめ、細部に

##### ●常任委員会の調査報告

特定の調査事項について、半年に1度町に対して政策提言を行い、提言に対する町の取り組み状況について検証を行っています。

##### ●定例会の検証を実施

議会活性化、適正な議会運営のため、20年6月から定例会終了後に定例会日程、発言内容、議事進行等について検証を行っています。改善点については議員全員で協議しています。

##### ●定例会の案内を回覧

定例会の日程や一般質問の内容を記載した案内を作成し、各地区で回覧してもらっています。



庄内町議会の先進的な取り組みを学びました



# より良い町づく

金山町  
景観が魅力の町づくり  
総務教育常任委員会



「街並みづくり100年運動」のシンボルとして整備されたマルコの蔵で説明を受けました

**昭**和30年代から町民と行政で築き上げてきた美しい景観が魅力の金山町の最大の特徴は、住民生活と景観づくりが一体となっている点です。昭和58年に策定された「新金山町基本構想」では、主要開発事業として「街並み（景観）づくり100年運動」を基幹プロジェクトとして位置付け、推進しています。「金山町街並み景観条例」

では、町内で建築行為を行う場合は町に届け出をしなければなりません。条例に基づく助成金制度を設けており、基準に合致した建築をすれば最大80万円の助成金を支給しています。**金**山町では、先人たちが築いてきた素晴らしい財産を継承しながら、新しい財産形成に向けて「美しい風景」と調和した町づくりを目指しています。

## 庄内町 6次産業化の取り組み 産業建設民生常任委員会



築80年の米倉庫が26年5月に庄内町新産業創造館クラッセに生まれ変わりました。（クラッセで生まれた商品説明の様子）

**J**R余目駅前にある庄内町新産業創造館クラッセは、観光等の情報館、食のアンテナレストラン、町や周辺の加工特産品や地場産野菜などの販売所、カフェ、6次産業化工房（貸工房・共同利用加工場）、貸オフィスからなる6次産業の里づくりの拠点施設です。貸工房には給排水、電機、ガス、空調設備等が整備されており、加工特産品開発を目指す人が自

由に利用できます。共同利用加工場には製粉室、調理室、野菜加工室、菓子製造室、包装室などの設備があり、使用料は1時間300円から（施設により異なる）と安く設定されています。**共**同利用加工場で生まれた商品はクラッセ内で販売されています。貸オフィスは町内での起業・事業拡大を目指す企業に貸し出しています。

今回の視察研修は、議会改革の取り組みについて、金山町の町づくりについて、庄内町の6次産業化の取り組みについてをテーマに行い、本町でも参考となる取り組みが多々ありました。  
視察研修で学んだ内容を今後の議会活動に生かし、より良い町づくりのためにまい進していきます。

これであなたも議会博士!?

# ギカイ no 豆知識

第1回

## 今回のお題

### 定例会と臨時会



ヤマダ君、定例会と臨時会って知っているかい? 定例会は定期的に開催される議会の会議のことをいうのじゃ。

山田町では基本的に、毎年3月、6月、9月、12月に開催されているのじゃ。

へえ、そうなんだ。臨時会はどんなときに開かれるの?

いい質問じゃな。臨時会は必要があるときに、特定の議案を話し合うために開かれるのだよ。定例会とは違って、必要があれば何回でも開くことができるんじゃ。

なるほど、そうなんだ! 山田町では、去年は臨時会が6回開かれたよ。博士、よく分かったよ!



## 表紙の写真を募集します! あなたの写真で議会だよりを飾りませんか?

あなたが撮った写真を応募してみませんか?

山田町議会では、町民の皆さまに親しんでいただける紙面作りを目指し、議会だよりの表紙に掲載する写真を募集します。

### ◆募集写真のテーマ

町内で撮影した子どもや家族の笑顔、地域等での行事、町内の好きな風景など

### ◆写真の規格

カラーの縦写真(合成、組写真不可)で、撮影者自身に著作権があり、未発表のもの。Jpeg形式で、サイズが2~3メガバイト程度のもの。

### ◆応募方法

メールでご応募ください。応募者(撮影者)氏名、住所、電話番号、撮影年月日、撮影場所、写真の説明

をメールに記載してください。

メール宛先: gikaijimu@town.yamada.iwate.jp

※撮影者氏名、住所(地区名)等を掲載しますので、掲載を辞退する場合はその旨を明記してください。

◆締切 第153号掲載分は9月20日(火)とします。

その後も随時募集します。(複数応募可)

### ◆注意事項

被写体の人物、対象物を特定できる場合は、本人(中学生以下の場合は保護者)や対象物の所有者から承諾を得てください。法律上の問題が生じた場合、当議会は一切責任を負いかねます。応募写真の著作権は当議会に帰属します。

選考は議会広報編集特別委員会が行い、結果の通知は行いません。また、応募作品は返却いたしません。

## あ と が き

▼早いもので、議員になり4回目の定例会が終了しました。次回の9月定例会で一巡し、1年経過したことになります。完全新人だった私も、議会や役場の仕組みについてだいぶ慣れてきました。慣れて分かってきたことを生かしつつ、初心も忘れないように活動していきたいと思えます▼議会だよりでも、新しい取り組みをしようとしています。表紙写真の公募もその一つ。小さな変化で、一見議会に関係ないと感じる人もいるかもしれませんが「住民に身近な議会」を目指していくには、このような小さな変化を積み重ねていくことも大切だと思います。お気に入りの写真が撮れた方が、自分の写真を発表し、交流の場になれば嬉しいです。たくさんのご応募お待ちしております!(田老)

### ◆発行責任者

議長 昆 暉 雄

### ◆議会広報編集特別委員会

委員長 吉 川 明 子  
副委員長 佐藤 光 典  
委員 田 賢 克  
委員 木 野 貴 子  
委員 関 清 貴

吉川 明子  
佐藤 光典  
田 賢 克  
木 野 貴 子  
関 清 貴